

**東北地方整備局事業評価監視委員会委員による
「一般国道106号都南川目道路」現地調査及び意見聴取会を開催**
～ 6月3日(水) : 岩手県盛岡市内～

「一般国道106号 都南川目道路」事業については、本年3月の費用便益比(B/C)点検の結果、B/Cの値が1以下の事業であるため、コスト縮減など事業内容の見直し等の検討を行い、事業評価監視委員会において再評価対象事業として審議を頂くこととしております。(平成21年3月31日記者発表)

今般、事業評価監視委員会委員の皆様、事前に現地状況及び課題を確認、また地域の実情や意見等について委員会での審議の参考としていただくため、現地調査ならびに地元関係自治体から意見を伺うものです。

【開催概要】

◆日時・場所 ①現地調査 : 平成21年 6月3日(水) 14:30～15:50
一般国道106号 都南川目道路事業実施箇所

※ 現地調査の取材については、「(仮称)田の沢IC」付近【別添】にて、15:15～15:35の間でお願いします。

②意見聴取会 : 平成21年 6月3日(水) 16:30～17:30

いわて県民情報交流センター(アイーナ) 702会議室
(住所) 岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号

◆出席者 東北地方整備局事業評価監視委員会委員
岩手県、盛岡市、宮古市、川井村(盛岡市長、川井村長ほか)が出席予定)
東北地方整備局、岩手河川国道事務所

※ 取材に関する留意事項

現地調査 : 交通事情等に応じ時間等が前後することについてご了承下さい。なお、工事現場においては、当方で準備するヘルメットの着用をお願いします。

意見聴取会 : 取材のうち、写真・テレビ撮影に関しては冒頭のみとさせていただきますので、ご協力お願いいたします。

<発表記者会> 宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、岩手県政記者クラブ、宮古記者クラブ

〔問い合わせ先〕

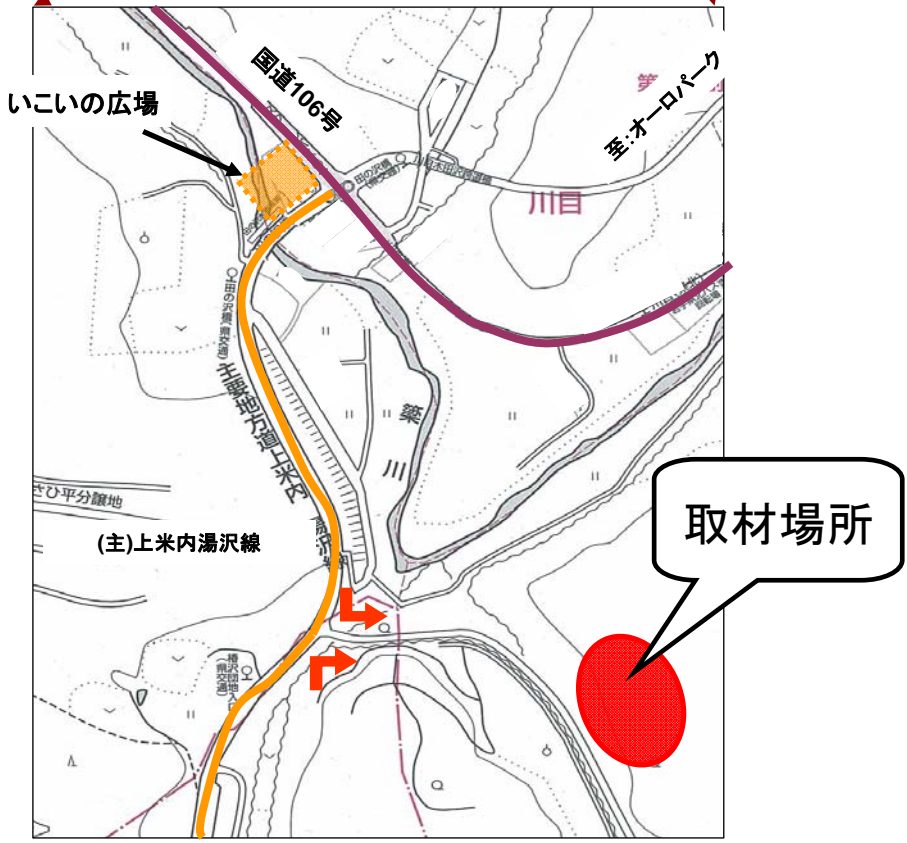
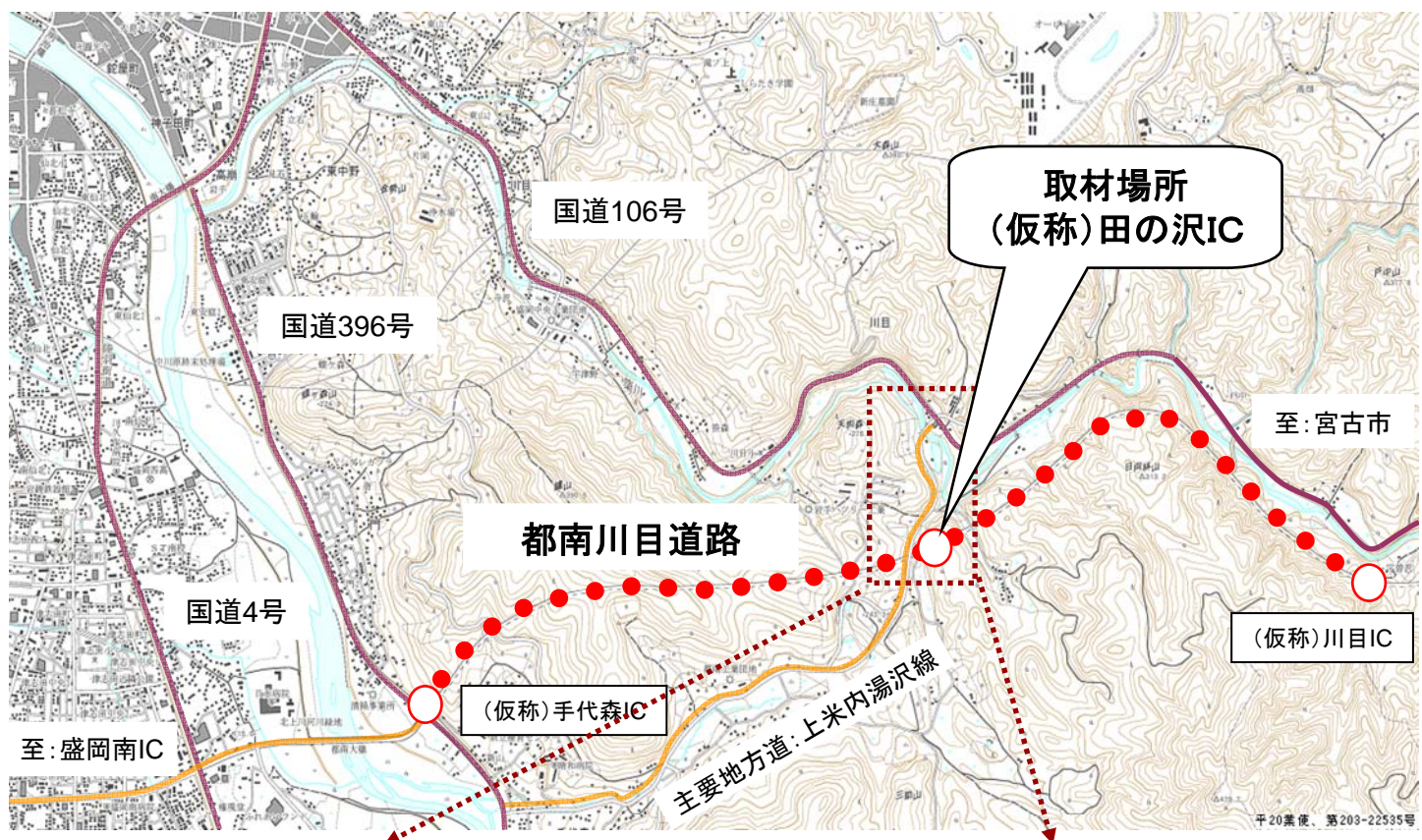
国土交通省 東北地方整備局
仙台市青葉区二日町9-15

電話 022(225)2171(代)

地方事業評価管理官 しらとり 白鳥 あきひろ 昭浩 (内線2118)

企画部 企画課長 よだ 依田 ひでのり 秀則 (内線3151)

都南川目道路 現地調査取材場所の位置図



平成21年度 東北地方整備局 事業評価監視委員会 委員一覧表

氏 名	現 職	備 考
いなむら はじめ 稲村 肇	東北大学名誉教授	
いのうえ まさかね 井上 正鉄	秋田大学教育文化学部 教授	
いまむら ふみひこ 今村 文彦	東北大学大学院工学研究科附属災害制御研究センター 教授	
かなざわ みちこ 金沢 道子	星めぐりホテルコンサート実行委員会代表世話人	
くのへ まき 九戸 眞樹	社団法人青森県観光連盟 専務理事	
さわもと まさき 澤本 正樹	東北大学名誉教授	委員長代理
しばた ひろお 柴田 洋雄	美しい山形・最上川フォーラム会長	委員長
ぬまくら まさえ 沼倉 雅枝	監査法人トーマツ公認会計士	
はやしやま やすひさ 林山 泰久	東北大学大学院経済学研究科 教授	
ふじた のりこ 藤田 紀子	弁護士・東北大学法科大学院 教授	
ほりい まさふみ 堀井 雅史	日本大学工学部 教授	

(敬称略、五十音順)

〈参考〉

一般国道106号 都南川目道路

1. 概要

一般国道106号都南川目道路は、地域高規格道路宮古盛岡横断道路の一部として宮古市と盛岡市を結ぶ一般国道106号の線形不良区間の解消を図るとともに、東北縦貫自動車道へのアクセス機能を高め、広域的な交流の推進を目的とする自動車専用道路である。

事業区間： 盛岡市川目第五地割～手代森

延長、車線数： 延長6.0km 4車線

事業着手： 平成9年度

全体事業費： 300億円

B/C点検結果： B/C=1.0

計画交通量(H42) 8,100台/日

2. 位置図

